

2021(令和3)事業年度

決 算 報 告 書



2021(令和3年)事業年度 決算報告書

国立大学法人鳴門教育大学
(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,653	3,679	26	(注1)
施設整備費補助金	314	251	△ 63	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	117	125	8	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	20	20	-	
自己収入	630	638	8	
授業料、入学科及び検定料収入	575	585	10	(注4)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	55	53	△ 2	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	123	183	60	(注6)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	318	273	△ 45	(注7)
計	5,175	5,169	△ 6	
支出				
業務費	4,621	4,235	△ 386	(注8)
教育研究経費	4,621	4,235	△ 386	
診療経費	-	-	-	
施設整備費	334	271	△ 63	(注9)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	97	104	7	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	123	177	54	(注11)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	-	-	-	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	5,175	4,787	△ 388	
収入-支出	-	382	382	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、主として、前年度特殊要因運営費交付金退職手当分の繰越額の増加、当初予算内示後の学生支援に係る予算の増額及び「退職手当」等の追加配分されたことにより、予算額に比して決算額が26百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、主として、計画変更に伴い、予算額に比して決算額が63百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、授業料等減免費交付金が22百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。また、当初予算段階で予定していなかった学校保健特別対策事業費補助金をはじめとする各種補助金の交付を受けたことにより、予算額に比して決算額が8百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学科及び検定料収入については、主として、入学者及び入学志願者の増加等により、入学科及び検定料の収納額が見込額を上回ったことにより、予算額に比して決算額が10百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として、教員免許更新講習料収入及び科学研究費助成事業間接経費収入が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が2百万円少額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として、独立行政法人及び地方公共団体からの受託事業の受入、並びに、鳴門教育大学基金及び附属学校に係る寄附金受入が増加したため、予算額に比して決算額が60百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、執行計画を見直したことにより、予算額に比して決算額が45百万円少額となっています。
- (注8) 業務費については、主として、教育研究経費の削減に努めたため、予算額に比して決算額が386百万円少額となっています。
- (注9) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が63百万円少額となっています。
- (注10) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。
- (注11) (注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が54百万円多額となっています。また、決算額177百万円には、前年度以前における寄附金の繰越額を当年度に執行した金額4百万円を含んでおります。